

学びのストーリー

一つの花ってどんなお話なのかな？①②

題名読み①

全文通読（範読）①

感想交流②

学習問題作り②

- ・どんなお花なのかな？ ・お花は一つしか咲いていないのかな？
- ・戦争のお話 ・悲しいお話 ・ゆみ子がわがままだったな
- ・何でも一つしかもらえないなんてゆみ子がかわいそう ・最後はゆみ子が幸せそうだったね
- ・お父さんは、なぜ何も言わずに汽車に乗ったの？
- ・お母さんは、ゆみ子の笑顔をお父さんに見せたかったんじゃないかな。
- ・どうしてお父さんはゆみ子をめちゃくちゃに高い高いしたの？
- ・ゆみ子が最後に肉か魚か聞いたのはなぜだろう？戦争が終わったのかな？
- ・ゆみ子がお父さんの顔を覚えていないのは何でだろう？
- ・ゆみ子は幸せなのかな？ちいちゃんの時にも考えたね。

登場人物・背景確認（場面ごと）③④⑤ ・ゆみ子、お母さん、お父さん

ゆみ子のお父さんとお母さんは、どう思っていたの？

ゆみ子をめちゃくちゃに高い高いするお父さん③

戦争に行くお父さん④⑤

- ・ゆみ子にたくさん食べてほしい
- ・大きく育ってね
- ・食べ物がたくさん食べられるといいね
- ・がまんせずに食べらるようになるといいね
- ・食べ物に困らない世の中になるといいな
- ・戦争が早く終わるといいな

- ・お母さんは、戦争に行ってしまうお父さんに、最後にゆみ子の笑顔を見せたかったんじゃないかな
- ・お父さんはなぜ何も言わずに汽車に乗ったかな？
- ・自分が戦争で亡くなってしまうと思って、ゆみ子に笑顔を見せたかったんじゃないかな
- ・一輪の花に思いを込めたんじゃないかな

10年後のゆみ子や社会の状況について読み取る⑥

10年後のゆみ子は幸せになったのかな？⑦

幸せ

- ・食べ物が自由に食べられるから
- ・絵が幸せそうだから
- ・スキップしているから
- ・「日曜日」って曜日が分かっているから

幸せではない

- ・お父さんが戦争から帰ってこなかったから
- ・高い高いをしてくれたお父さんがいないから

「一つの花」の感想を書いて、交流しよう。⑧⑨

願う子どもの姿

- ・叙述を基に物語を想像したり、登場人物の気持ちを読み取れたりする姿
- ・場面によって登場人物の気持ちの変化を読み取り、対比して考えることができる姿。
- ・自分の考えをもち、話し合いの中で友達に伝え、さらに自分の考え方を深めることができる姿。

授業デザイン

自己調整

物語を読んで、感想をもち、自分で問いや考え方をもち。

響き合う

話し合いの素地を整える。
・発表しやすい雰囲気づくり
・自分の考えを発表したり、友達の発表を聞き、比較したり共感したりする。

手立てや概念

・場面ごとに物語を区切り、それぞれの場面で登場人物の感情を読み取れるようにする。
・繰り返し使われている言葉や題名に着目させるように声をかけ、その表現方法から登場人物の気持ちを考えられるようにする。

自己調整

叙述に基づいてお母さんとお父さんのゆみ子に対する気持ちを考える。

手立てや概念

・「プラットホームのはしの方」や「プラットホームのはしっぱの」などの言葉に着目させ、一つひとつの言葉から登場人物の気持ちに結び付ける。

高め合う

挿絵の様子から「ゆみ子は幸せになった。」と考える児童が多いと予想されるが、色々な意見を聞いて自分の考え方を深めていく。

高め合う

自分の考えをもつとともに、友達の意見を聞いて考えを変えたり、共感したりして、物語に対する感性を高めていく。

高め合う

聞き手が分かりやすいような伝え方で伝えたり、共感したりして次時の感想につなげていく。

評価規準・評価方法

【思考・判断・表現】
・初めて読んだ文章に対して、感想をもっている。
(発言・記述)

【学びに向かう力・人間性等】
・友達の感想と自分の感想から、学習問題を作ろうとしている。
(発言・記述)

【知識・技能】
・様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増やし、語彙を豊かにしている。
(発言)

【思考・判断・表現】
・登場人物の性格や情景について、場面の移り変わり結び付けて具体的に想像している。
(発言・記述)

【知識・技能】
・様子や行動、気持ちを表す語句の量を増やし、話や文章の中で使い、語彙を豊かにしている。
(発言・ノート)

【学びに向かう力・人間性等】
・文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、自分とは異なる考え方がることを理解するとともに、自分の考え方を深めている。
(発言・記述)